



すまいる新聞

第87号(7月号)
平成23年7月1日発行

えがお、笑顔のボランティア交流会

◇もくじ◇

えがお、笑顔のボランティア交流会	1P
駅前に、お花畑	2P
小学1年生と、高校3年生 ☆ハッピーバースデー☆	2P
フレー フレー 千晶さん!!	3P
青空のように晴れやかに!	3P
最高学年、堂々の...!!	3P
編集後記	4P

高根沢町福祉センターをお借りして、“すまいる親の会”と、すまいるが始まって以来、初の“ボランティア交流会”を開催しました。



今回の交流会の目的は、すまいるの子ども達と保護者、日頃お世話になっているボランティアの方々が、お互いのことをよく知って、仲良くなることでした。ボランティアの方々には、毎週のざわ特別支援学校への送迎を手伝って頂いたり、旅行やクリスマス会の行事の時に一緒になって企画して下さったり、陶芸教室を開いて子ども達に貴重な体験を提供して頂いたり、すまいるの活動を大きく支えて貰っています。すまいるに関わる沢山の方々が、交流会に参加して下さい、多く関わりを持つことが出来て、とても嬉しく思いました。

そして、お互いを楽しく知る機会になればと、参加者の顔写真を使ったビンゴゲームとパーベキューを用意しました。ゲームは、自分の顔がビンゴのカードになっていて、皆がワクワクドキドキした、盛り上がる時間になりました。ビンゴになると、子ども達とボランティアさんお手製のプレゼントが貰えました。また、ボランティアの方々が率先して手伝って頂いたパーベキューでも、みんなで美味しくお腹一杯食べられて、大満足でした。

交流会では、予定時間をオーバーしてしまい、改善していく点はありましたが、参加した皆さんから、「楽しかったよ」「良かったよ」と言って頂き、また是非機会を設けたいと思いました。その時は、今回参加出来なかった方々も宜しくお願いたします。



ビンゴになって、一緒に遊んで頂いた、お姉さんからメダルを貰う勇樹さん。「やったー!」と満面の笑みですね。



送迎ボランティアとして、7年間お世話になった河村毅夫さんへ、子ども達から感謝のメッセージカードが渡されました。開所当初から、すまいるを多大に支えて下さって、ありがとうございました。



駅前にお花畑



宝積寺駅前の花壇に、花を植えてきました。現地に向かう車の中では、お花を植えることで皆は、ワクワクしていました。花壇に着いていよいよ、作業の始まりです。スコップを両手に持って、深め



の穴を掘ることも、マリーゴールドを植えた後に上から手でトントンと押さえて、しっかり土になじませることも、とても慣れた手つきで行っていたのは、加藤大道さん(小6)です。ミニひまわりは、茎が長いので注意が必要です。でも、大丈夫です。人見真由さん(高2)は、1つ1つそっとポットから取り出して、花と花の間隔を等分にとりながら、慎重に植えていました。順調に作業が進んでいく中、駐車しているタクシーの運転手さんなどが、声をかけてくださいました。「きれ

いになるね」「ご苦労さん」「やっぱり花があるといいね」などなど。最後は水やりです。たっぷりの水を入れたジョーロを運んできたのは清野大介さん(小6)です。いくら重たくても、水道から花壇まで遠くても、にこにこ顔で運んでくれました。

色とりどりの花が植えられた花壇の前にみんなで、写真撮影。商工会、TMOの皆さん、当日は、お忙しい中、本当にお世話になりました。

東口に行かれた時は、ぜひ、花壇をご覧になってくださいね。次回は、草取り、頑張るぞー!



小学1年生と、高校3年生 ☆ハッピーバースデー☆

6月生まれのお友達は、すまいる最年少の鈴木琴絵さんと、最年長の吉村和弥さんです。琴絵さんは、22日で7歳になりました。4月にすまいるに来てから、あっという間にお友達も増え、いつも楽しく過ごしています。和弥さんは、4日で18歳になりました。将来に向け、現場実習に生き生きと取り組んでいます。



誕生会では、ビンゴゲームを行いました。いつものビンゴではなく、誕生者に関するクイズ形式です。「琴絵さんの好きな遊びは何でしょう? (アンパンマンの



カルタ)」「和弥さんの得意なことは何でしょう?(料理)」等々。「はい!はい!」問題が読み終わる前に、次々と手が挙がります。もちろん、主役の2人が一番嬉しそうに答えてくれていました☆



フレー フレー 千晶さん！！



6月12日(日)、宇都宮大学教育学部付属特別支援学校の第37回運動会を見学して来ました。当日は天気に恵まれ、多くのご家族の方が応援に掛け付け、温かく児童生徒の勇姿を見守っていたことが印象的でした。

普段、どちらかと言うと控えめな太田千晶さん(高校2年)は、運動会では堂々とした演技の数々を見せてくれました。得点が掛かった、お猿のかごや競争では、ペアになったお友達と息ピッタリな駆け足で、スピーディーにかごを運び、見事勝利に貢献していました。

また、千晶さんが大好きなダンスの「I wish for you」では、テンポが速く、息を付く暇がない難易度が高い曲でしたが、高校生らしい素晴らしい踊りを披露していました。千晶さんは、見せる立場として楽しく笑顔で踊っていたり、決めポーズの時はお友達としっかり合わせていました。そして、最後まで格好良く踊りきり、盛大なアンコールを貰っていました。

そして高校生の千晶さんは、演技だけではなく、プラカード係や昼休みの販売係で、一日中大活躍でした。一日暑い中で大変だったと思いますが、観客の1人して、沢山の感動を頂いて、とても感激致しました。ありがとうございました。

1

青空のように晴れやかに！



台風が近づいていた日曜日、のざわ特別支援学校において、体育館での運動会が行われました。1年生の鈴木琴絵さん。初めての運動会、緊張した表情でしたが、障害物競争では落ち着いた走りで一機にゴールを目指していました。最後の難関だったばよを選ぶ時も迷わずゲットしましたね。SRCで参加した加藤芽生(小学部4年)さん。1、2、1、2と掛け声が聞こえてきそうな位、リズムよく前進、前進です。力一杯走りきった清々しい顔。琴絵さん、芽生さんを応援席の皆が迎えてくれました。



中学部2年の鈴木弘之さんは、応援合戦では白組代表で応援団長とともに、白組をリードしまとめます。腕を振り上げ、大きな声で声援する雄姿、大きく見えました。永井千春さん(高等部2年)の走りは、速さ、力強さとともに見事でした。1人1人の走者が持っていたハートの絵は、全員が走り終わると日本中がハートで一杯になり、元気になるメッセージが込められていました。普段は走れない廊下での競技、走り終わった後の千春さんの笑顔、最高でした。体育館や廊下での競技、応援席の譲り合いといつもの運動会とは違っても、みんなのパワーは素晴らしかったです。そして頑張った顔はとても晴れやかでした。



最高学年、堂々の…！！

6月4日(土)、高根沢北小学校で、運動会がありました。須藤奈菜美さんは、6年生。小学校最後の運動会です。6年生の競技や演技は、完成度が高く、特に、スピードのある走りや大人顔負けのソーラン節は、見ている方も気持ちが高揚してきました。また、6年生は、運動会を運営する側としても、力を発揮しています。奈菜美さんは、得点係を担当。きりっとした顔つきからは、最高学年としての責任が伺えました。さらに、開会式での校歌斉唱では、指揮者に立候補！赤と白の旗を両手に持ち、朝礼台に上がります。大勢の前でも臆することなく、堂々と、そして生き生きと指揮を行っていました。最後の運動会は、最高の運動会でした。



すまいる掲示板

<6月の主な活動>

- 2日 さくら市子育て支援事業
 3・10・17・24日 フリースペースゆめ(チャレンジ・ステップコース)
 7日 フリースペース会議
 自立センターゆめ理事会
 7・14・21・28日 フリースペースゆめ
 8日 塩谷地区障害者相談支援専門員連絡会
 福祉マップ会議
 9日 フリースペース那須、研修検討部会
 14日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会
 16日 さくら市障害程度区分認定審査会
 18日 親の会、ボランティア交流会
 21日 地域ケア会議、さくら市子育て支援事業
 23日 りんごグループ教室
 たかねみらい教育プロジェクト
 28日 在宅福祉ネット全体会
 29・30日 相談支援従事者初任者研修〔講師〕

<7月の主な活動予定>

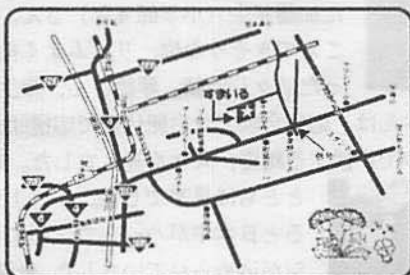
- 1日 さくら市生涯学習推進委員会
 2日 発達障害セミナー
 4日 研修検討部会
 5・12・19・26日 フリースペースゆめ
 5日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会
 7日 さくら市子育て支援事業
 8・15・22・29日 フリースペースゆめ(チャレンジ・ステップコース)
 12日 フリースペース会議
 12~14日 相談支援従事者初任者研修
 14・21日 フリースペース那須
 19日 地域ケア会議、さくら市子育て支援事業
 20日 塩谷地区障害者相談支援専門員連絡会
 25日 さくら市障害程度区分認定審査会
 26日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会
 28日 りんごグループ教室、県自立支援協議会
 30日 自閉症セミナー

6月「すまいる」利用状況

<就学児デイサービス事業>合計111人
 阿久津小9人、のざわ16人、南那須83人
 宇大附属3人

第9回あるべき支援を考える自閉症セミナー

<テーマ>『子ども期に、どう関わるか～家庭・保育園・幼稚園・学校の役割～』<講師> 篠一誠先生<日時>7月30日(土)13時30分～16時30分(受付13時～)<会場>宇都宮市文化会館3F 第1会議室<定員>80名※先着順です。定員に達した場合はご連絡を差し上げます。<参加費>1000円<プログラム>第1部 講演13時30分～15時、第2部 グループワーク・総評15時10分～16時30分<申込方法>お名前、連絡先、ご住所、ご所属、これまでのセミナーへの参加の有無、第2部への参加の有無<締切日>7月20日(水)<申込先>あるべき支援を考える会 Mail:arubekisien@yahoo.co.jp FAX:036-893-5463



高根沢町障害児者生活支援センターすまいる
 塩谷郡高根沢町石末2247-2

TEL028-675-2163 FAX028-675-2274

E-mail t-kinoko@bird.ocn.ne.jp(問合せはこちらへ...)

【編集後記】先月から30度を超える日が続き、熱中症になる人も増えてきました。通常気温は、高さ1、5メートルで計っていて、例えば30度の場合でも、小さい子供の身長50センチの高さで計てみると、気温が3度位高いそうです。つまり子ども達は、大人に比べて高温の環境にいるのです。そして対策として、人は軽い脱水症状の時は、喉の渇きを感じない様なので、小まめに水分補給する必要があります。また、通気の良い服装や、日傘や帽子を積極的に使うことも大切でしょう。(人)